

第32回技術研究発表会 梗概 < I 論文 >

C.情報・防災・交通

【HP 掲載No.C03】

発表No.	C03
タイトル	糸魚川市駅北大火からの復興まちづくり ～大規模市街地火災からの早期復興手法について～
所属・名前	新潟県糸魚川市 齊藤 喜代志 渡辺 茂 独立行政法人都市再生機構 太田 亘
キーワード	①大規模市街地火災 ② 修復型復興まちづくり ③ 復興事前準備
<p>平成 28(2016)年 12 月 22 日に発生した糸魚川市駅北大火は、震災に起因するものを除いては、昭和 51(1976)年の酒田大火以来 40 年ぶりの大規模市街地火災である。</p> <p>震災に起因しない火災だったことから、地形の変化や道路・ガス水道管などの公共インフラ被害が限定的であり、被災者の早期再建意向が強く、それに応える技術的手法の選択が必要であった。</p> <p>駅北大火の教訓として、気象条件や都市構造などの条件が重なれば、現代においても「全国どこでも起こりうる」ということがある。震災に起因する・しないを問わず、今後も起こりうる市街地大規模火災への備えの一助とするべく、糸魚川市における消防上の対策と早期の復興手法について整理する。</p>	